

社協だより 萩

2023
10 / 1
Vol. 96



赤い羽根共同募金の配分
により、発行しています。



支えあい 未来へ贈る みんなの気持ち

10月1日より、赤い羽根共同募金運動が始まります。誰もが暮らしやすくなるお手伝いをするために、みんなでちょっとずつ助けあう。それが「赤い羽根共同募金」です。

萩市では、『赤い羽根萩にゃん。グッズ』を作成し、より身近に赤い羽根共同募金を感じていただくことを目標にしています。

グッズはポロシャツやネクタイ、カッターシャツ、缶バッジ、ボールペン、トートバッグなど作っています。少しでも多くの方に普段から身に着けていただき、使っていただくことで、地域の未来をともに支え続けていけたら嬉しいです。

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金運動



10月1日から始まります!

赤い羽根共同募金は、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、様々な地域福祉の課題解決に取り組む民間団体を応援する「じぶんの町を良くするしくみ」として取り組まれています。

いただいた募金は令和6年度の事業費に活用されます。

萩市の令和5年度の目標額

19,360,000円

一般募金(赤い羽根共同募金) 11,810,000円

歳末たすけあい募金 7,550,000円

令和4年度実績額 19,945,815円

皆様からお寄せいただいた募金は、次のように使われます。

- 福祉施設・団体活動事業 5,473,200円 (28.2%)
- 高齢者福祉事業 283,800円 (1.5%)
- 障がい児者福祉事業 80,000円 (0.4%)
- 福祉育成・ボランティア事業 5,973,000円 (30.9%)
- 歳末たすけあい事業 7,550,000円 (39.0%)

「未来を担う
子どもたちの
福祉教育」



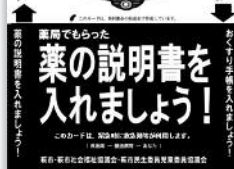
子どもの頃から福祉の大切さを学び、お互いを認め支え合うことで、みんなが暮らしやすい地域を目指します。

「緊急連絡
あんしんカードで
万が一に備えよう」

救急・火事 119番



独居高齢者等にカードを配付し、緊急時の有効な情報として役立っています。

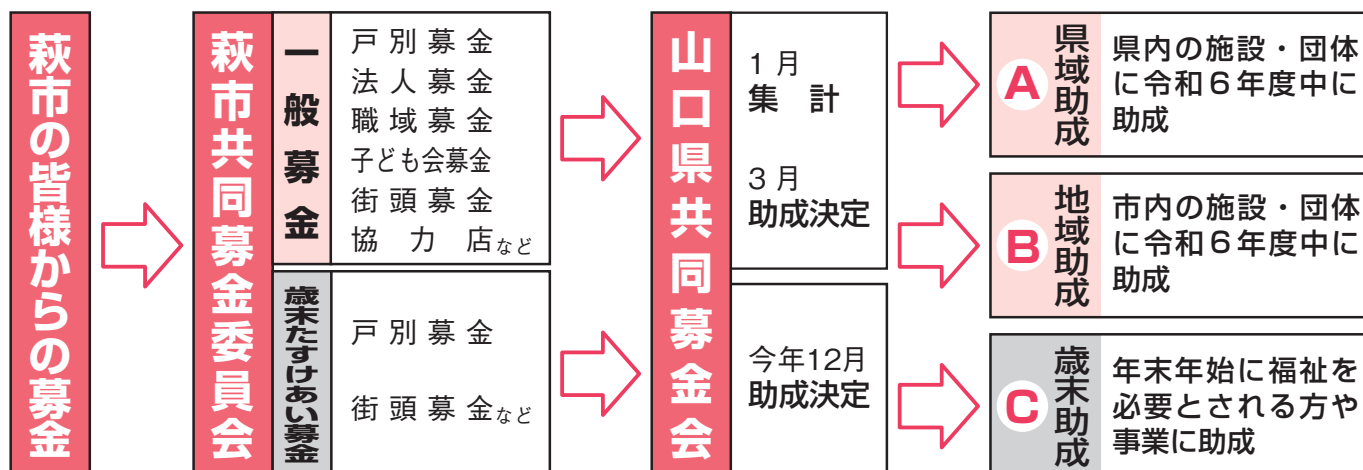


A助成の申請は、毎年4月1日から5月31日までの期間中で、翌年度の事業が対象となります。

詳しくは、山口県共同募金会のホームページをご覧ください。

B・C助成の申請は、萩市共同募金委員会(萩市社会福祉協議会)にお問い合わせください。

TEL: 0838-22-2289





赤い羽根共同募金は“萩市”の高齢者・障がい者・大人も子どももみんなの暮らしを豊かにする仕組みとして使われているんだにゃ！



募金の助成先・各団体からの ありがとうメッセージ



子育て研修会

萩ことばの教室親の会

ことばの教室に通級する児童には、「自立活動」という特別の指導内容が組まれています。講師をお招きし、「親子の関わりと言葉」というテーマでお話を伺いました。困っている子どもの姿への対応策や自己肯定感を上げるマジックワード等、具体的な事例を交えて関わり方のポイントについて教えていただきました。



親子で楽しむ海体験

福栄地域子ども会育成連絡協議会

令和4年7月に潮干狩りに行きました。参加した子どもたちは自ら考え、自然を教材とした学びの時間を楽しく過ごし、充実した一日を送ることができました。本当にありがとうございました。



屋上で花火をみよう

萩市社会福祉協議会

障がいなどで人混みが苦手な方が、萩市総合福祉センター屋上で家族や友人と花火を楽しむことができました。参加者から「障がいがある人への心遣いが嬉しかった」というお声をいただきました。



心豊かに暮らすために

小川地区社会福祉協議会

住民が安心して心豊かに暮らし続けられるようサロンや交流会の居場所作りや見守り、講習等を行っています。より福祉の基盤作りを進められるのも皆様からの共同募金のおかげです。ありがとうございました。



スマートフォンなどでQRコードを読み込むと、募金のつかいみちが見れます。また、寄付先や金額などを指定してご寄付いただけます。



スマホを使って生活をもっと便利に豊かに！



新たなつながりづくり ～スマホでつながろう～



本会では、誰一人取り残されないデジタル社会の実現に向け、デジタルの楽しさや利便性を理解し、デジタルを通じて、より豊かな生活を実現することで、誰もが安心して暮らせる地域づくりを進めています。



萩市スマホよろず相談所の 運営に関する協定締結式

令和5年8月24日(木)に本会と萩市がソフトバンク株式会社、山口テレコム株式会社（NTTドコモ販売代理店）と、「萩市スマホよろず相談所の運営に関する協定締結式」を行いました。

デジタル化が進むなか、デジタル機器やサービスを活用することで、誰もがより便利で豊かな、幸せを実感できるまちづくりを推進するため、連携協定を締結しました。



左から

- ・山口テレコム株式会社代表取締役 田村 秀治 様
- ・萩市長 田中 文夫 様
- ・社会福祉法人萩市社会福祉協議会 会長 小林 正史
- ・ソフトバンク株式会社コンシューマ事業統括 営業第二本部 第2営業統括部 中四国第1営業部部長 安倍 将司 様



スマホ活用講座

本会では、皆さんが持っているスマホを使用し、基本操作から学ぶための出前講座も行っています。



講座ではLINEの使い方を学びました。同じグループの方々とLINEでお友達になることができて嬉しかったです。



具体的な取り組み 萩市スマホよろず相談所

スマートフォンの基本的な使い方や、様々な機能をもっと便利に使いこなせるよう、気軽にマンツーマンで相談ができる窓口「萩市スマホよろず相談所」を9月から開設しました。

■開催日

原則、毎月第1金曜日 14:00～16:00、
第3火曜日 9:30～11:30 に開設

■開催場所

萩市総合福祉センター2階ボランティアセンター

■申込方法（事前予約制）

予約専用ダイヤル080-2030-6772（受付時間9:00～17:00・土日祝を除く）に電話、もしくは予約専用フォーム（QRコードをカメラで読込）から希望日の4日前までに申し込みください。



■相談時間

相談1回につき原則 30分

■相談員

- ・萩市社会福祉協議会職員
 - ・携帯キャリア職員（ソフトバンク㈱・山口テレコム㈱）
- ※開催日によっては携帯キャリア職員が不在となる日もあります。

■相談内容

- ・スマートフォンの基本的な使い方
- ・インターネットやカメラの使い方
- ・アプリ（Googleマップ、LINEなど）の使い方など



マンツーマンなので自分のペースでゆっくり学ぶことができました。

■対象

iPhone・アンドロイド・らくらくホンを利用している方、15名程度（ガラケーを使用している方はご相談ください）

■講座内容

電源の入れ方・電話の使い方・カメラ機能の使い方・インターネットの使い方・マップの使い方・LINE（ライン）の使い方

*詳しい内容や申込みについては

本会（☎0838-22-2289）までお問合せください。



地域にフォーカス

地域の取り組みや活動を紹介していきます。

田万川

みんなで作る夏の思い出縁日 江崎地区社会福祉協議会

江崎地区社協では、地域の子どもから高齢者まで、気軽に集まれる交流の場として、毎年夏休みにミニミニ縁日を開催しています。多磨小学校、田万川中学校の児童生徒のみなさんにもボランティアスタッフとして多数参加していただき、地域ボランティアの方々と協力しながら縁日を盛り上げています。お昼には地元企業、農家の方々から提供いただいた食材を使い、美味しい手作りカレーをいただきました。

地域の人々で作り、小さいけれどあったかい手作り縁日。今年も子どもたちの笑顔はじける素敵な一日になりました。



萩

みんなの思いが一つになった あったかマルシェ あったかマルシェねっと

あったかマルシェねっとでは、地域住民の方に障がい者理解を深めていただくとともに、障がい者の自立促進、社会参加を応援することを目的に、令和2年9月から「あったかマルシェ」を開催しています。

あったかマルシェでは、障がいがある方や萩市内の障害者施設で作られた手芸品や新鮮野菜など、素敵な商品を販売しており、たくさんの方に商品を手にとっていただく貴重な場になっています。

より多くの皆さんに知っていただくために、今年度から新たな取り組みとして、出店者が販売している食材を使った“あったかマルシェ定食”“あったかマルシェカフェ”を行っています。これからも継続して実施することを大切にしていきたいと思っています。

みなさん、ぜひ一度遊びにいらしてください！

●日時

偶数月の第2金曜日

10:30～13:00

(令和5年 10/13、12/8、
令和6年 2/9)

●場所

萩市総合福祉センター1階
多目的ホール



夏休み中にこんな行事を開催しました！

たくさんの子どもたちや親子で賑わいました♪

7/27

交流カフェ行事

あつまれ！みんなの交流カフェ

参加者 39 名、ボランティア 9 名

- ①エコプラザ萩による「うちわづくり」
- ②昼食（カレーライス）
- ③ふれあいゲーム大会（Eスポーツ体験やおかし釣り、わなげなど）を楽しみました。



好きな絵を書いて、うちわを作ったよ！

8/27

24時間テレビ46募金活動

募金額 242,270円

市内中学校・高校の学生25名、萩BBS会8名に街頭募金活動ボランティアで活動していただきました。みなさんのご協力ありがとうございました。

8/27

萩市健康フェアへの参加

ブース参加者 160 名、スタッフ 25 名

萩市ボランティアセンター活動紹介として、ボランティア8団体で参加しました。

子育て世代の方や子どもたちにもボランティアグループの紹介や体験をしていただくことができました。

8/22

夏休み子ども食堂

参加者 29 名、スタッフ 19 名

Hagi おむすびの会、萩グローバル IT 人材育成協議会と協力し、開催しました。

- ①むかし遊びクラブ（メンコづくり、トントン相撲、けん玉など）
- ②エコプラザ萩による出張販売
- ③昼食（焼きそば、フランクフルト）
- ④萩グローバル IT 人材育成協議会による、プログラミングで遊ぼう！～マイクロビットを使って車を動かそう～
- ⑤防災グッズを作ろう！



思ったとおりに車を動かすのは難しいな～

明るいお正月を迎えられるように応援します！

生活に困窮している方や社会的孤立状態にあり支援を必要としている方をはじめとし、地域で暮らす誰もが安心して年末の時期を過ごすことができるよう実施している応援金です。

歳末たすけあい運動で寄せられた募金を、支援を必要としている世帯に対し、明るいお正月を迎えられるよう応援金を贈ります。

今年も下記のとおり行いますので、内容をご確認いただき申請くださいますようお願いいたします。

歳末たすけあい募金応援金（生活保護受給世帯は除く）

（１）生活困窮世帯、準要保護世帯

1世帯 5,000円、1人につき 3,000円

※民生委員・児童委員、教育委員会等に照会します。

※申込み時における世帯全員の月収（年金・手当等含む）合計額が下表の基準額以下であることが条件です。

世帯人員	1人	2人	3人	4人	5人	6人	7人
基準額	102,000	150,000	182,000	228,000	272,000	315,000	358,000

（２）在宅介護者 5,000円（現在次の家族を在宅で6カ月以上介護している主たる介護者）

①要介護3, 4, 5 ②身体障がい者手帳1, 2級 ③療育手帳A, B ④精神保健福祉手帳1, 2級

※被保険者証または手帳の写しを添付してください。

交通遺児応援金 18歳未満の交通、海難、航空遺児のおられる世帯

1世帯 5,000円、1人につき 5,000円

申込み方法

萩市社会福祉協議会本所・各事務所、萩市の総合事務所・支所・出張所にある備え付けの申込書を提出してください。

萩市社協ホームページ（<https://www.hagi-shakyo.or.jp/>）からもダウンロードできます。



受付期間 10月10日(火)～12月15日(金)（最終申請締切日 12月28日(木)）

注）12月18日以降受付分については、年内の振り込みができない場合があります。

交付期間 12月22日(金)～12月28日(木)

※原則口座振込にて交付とさせていただきますので申し込みの際は、振込口座の通帳をご持参ください。



～地域交流サロン～

「赤い羽根食堂」オープン!



赤い羽根食堂は、企業や個人の方から食材の提供をしていただき、10月の毎週木曜日に行います。この収益は、共同募金の寄付金となりますので、お誘い合わせのうえ、お越しください。

場 所：萩市総合福祉センター 2階 交流カフェ

日 時：10月の毎週木曜日
11:00～13:00（ラストオーダー）

金 額：500円

毎回
150食
限定

メニュー

- 5日 オムライス、クラムチャウダー
- 13日 肉天うどん、ひじきの煮物
- 20日 さつまいもご飯、しし汁、魚のフライ
- 27日 中華丼、餃子、わかめスープ

※内容に変更がある場合があります。



予告

12月22日(金) 11:00～13:30頃

1日限定「赤い羽根クリスマス食堂」を
予定しています。お楽しみに♪

善意銀行 ありがとうございます

香典返し・玉串料返し・花料返し

氏名	住所	備考	金額
萩			
大西 敦彦	見島9区	母／松枝	金一封
鳥田百合子	中ノ倉の2	夫／清作	金一封
明門寺 渡邊隆昭	北古萩1区の1	祖母／富美子	金一封
金崎シゲ子	大井港浜の2	夫／博幸	金一封
若松寿美代	玉江2区の2	夫／和明	金一封
村岡喜代子	玉江1区の1	母／民江	金一封
岡村 路子	上野の2	夫／敏男	金一封
大森ヨシエ	浜崎3区の2	夫／一雄	金一封
匿名			20,000円
井町 肇	大島沖手	母／シヅエ	30,000円
谷野 芳之		父／政春	金一封
田 万 川			
原 ツネコ	須佐地	夫／昭武	金一封

寄付者の承認を得たもののみを掲載しています。
※令和5年7月1日～令和5年8月31日受付分（敬称略）

氏名	住所	備考	金額
むつみ			
岡 一志	広瀬上	母／佐智江	金一封
須 佐			
宮内 悦子	松原	夫／敬典	金一封
山本 芳子	沖浦	夫／松市	金一封
亀石 覚士	山根丁西	父／勇	金一封
旭			
梅田 要	久年	妻／美代子	金一封
山本キヨ子	下横瀬	夫／友三郎	金一封
福 栄			
原 市子	堀越	夫／光孝	金一封
中村 昭寛	小西見	妻／敬子	金一封
片山 富之	栗原	祖母／律江	金一封

一般寄付

氏名	住所	備考	金額
萩			
匿名			1,000円
萩田町商店街振興組合連合会	東田町西区		102,504円
ささえあいみずぐるま	江向4区の2		2,010円

物品寄付

書き損じはがきなど

善意銀行は地域福祉活動推進の貴重な財源になっています。どうかご協力ください。

（香典返し・一般寄付合計 24件 763,514円）

お知らせ

事務職員（臨時常勤職員）募集

萩市社会福祉協議会の事務職員（臨時常勤職員）を募集します。

募集人員 1名（相談支援課の事務）

給 与 150,100円

就労時間 8時30分～17時30分

休 日 土曜日、日曜日、国民の祝日、年末年始

受験資格 普通自動車運転免許（AT限定可）を有する方

募集期間 令和5年10月2日（月）
～令和5年10月20日（金）

採用予定日 令和5年11月1日（水）

雇用期間 令和6年3月31日まで ただし契約更新の可能性あり

試験内容 面接

*試験日については、10月23日から31日の間で応募者と相談のうえ実施します。

申込用法 市販の履歴書（写真貼付）を下記まで郵送、またはご持参ください。

申込・問合せ先 〒758-0041 萩市大字江向510番地
萩市社会福祉協議会総務課
☎0838-22-2289



交流カフェ行事 アロマハンドマッサージ講座～セルフケア編～

アロマを使ったハンドマッサージで癒しの時間をお届けします。ご自宅で簡単にできるセルフマッサージを試してみませんか？お誘いあわせのうえ、是非ご参加ください。

日 時 令和5年11月16日（木）
10：00～11：30

場 所 萩市総合福祉センター2階交流カフェ

講 師 ちょこの家（中村 篤子さん）

参加費 200円（アロマ代）

定 員 10名程度 *先着順（11月9日（木）締切）

申込み 萩市ボランティアセンターへ電話

☎0838-22-2289またはQRコードから



第15回

萩市社会福祉大会

10/28^土 13:00~16:20
(受付12:30~)

会 場 萩市民館大ホール

入場無料

託児あり
(10/13^〆切)

要約筆記
手話通訳
あり

第1部 13:00~13:40

主催／萩市社会福祉協議会 後援／萩市

表 彰 式 典 社会福祉事業関係功労者の表彰

第2部 13:50~16:10

主催／萩市地区社協連絡協議会 共催／社会福祉法人萩市社会福祉協議会
後援／萩市・萩市民生委員児童委員協議会・萩青年会議所

令和5年度 地域福祉実践に関するセミナー

特別講演

多様な 地域のあり方

～ 地域コミュニティの維持・再生を中心に ～

島根県、兵庫県を中心に市町村レベル、小学校区・地区レベル、集落レベルの地域づくりに参画。島根県江津市、出雲市佐田町、邑南町、奥出雲町、飯南町、兵庫県佐用町に研究室の分室「ラボ」を設置し、住民との協議による地域づくりを実践中。



島根大学教育学部
社会科教育専攻
教授 作野 広和 様

トーク
セッション

立場や世代を超えて
地域に新しい風を吹き込む

萩市では様々な世代が、地域へ熱い思いを持ちながら地域を支えています。実践を紹介しながら、世代を超えたトークセッションを通じ今後の福祉活動のきっかけを探ります。

パネリスト



若い世代に対して
発進力・ひきつける力・
集める力

榎谷 農園
榎谷 紘司 様

ファシリ
テーター



色々なピースの
つなぎ役
㈱4ピースコミュニケーションズ
取締役社長

下田 洋香 様

パネリスト



いくつになっても元気で
生き生きと楽しめる場づくり

明木地区社会福祉協議会
事務局長

守永 辰夫 様



申し込み・問い合わせ

社会福祉法人萩市社会福祉協議会

TEL 0838-22-2289

FAX 0838-22-2026

